

令和4年度(2022年度)農業研究成果情報一覧表

(別表)

	表 題	担 当	
		研究所名	研究室名
1003	二条大麦認定品種「くすもち二条」の特性	農産園芸	作物
1004	小麦「ミナミノカオリ」の精麦重は生育後期重点施肥で年次に関わらず高位に安定する	農産園芸	作物
1005	小麦「シロガネコムギ」「チクゴイズミ」の子実タンパク質含有率は生育後期重点施肥で高まる	農産園芸	作物
1006	小麦「ミナミノカオリ」の子実タンパク質含有率はNDVIと日平均積算気温で予測できる	農産園芸	作物
1007	穂揃期における小麦「ミナミノカオリ」の子実タンパク質含有率予測技術	農産園芸	作物
1008	業務用米に適する水稲「とよめき」の移植期別の栽培特性	農産園芸	作物
1009	品種の違いによるトマト黄変果の発生程度の割合と発生率	農産園芸	野菜
1010	促成ナス「PC筑陽」の総収量1tを生産するための窒素吸収量は約2.6kgである	農産園芸	野菜
1011	トルコギキョウRTF育苗苗の育苗期間は品種で異なる	農産園芸	花き
1012	大輪系トルコギキョウのクリザールK20-Cで前処理する切り花の切り前は緩めが良い	農産園芸	花き
1013	アリウム「丹頂」切り花はジベレリン吸水処理で小花の開花と茎の黄化を抑制できる	農産園芸	花き
1014	トルコギキョウ立枯れの原因菌であるF.oxysporumは県内の広範囲に分布している	農産園芸	花き
1015	「熊本TC01」の二番茶は「やぶきた」よりも高収量・高品質で遊離アミノ酸含量が多い	茶業	—
1016	水田暗渠の排水不良を改善するための原因診断に基づく対策技術フロー	生産環境	土壌環境
1017	水稲高密度播種・育苗箱全量施肥栽培でのヤシ殻培地使用による苗箱軽量化とルートマット強化	生産環境	土壌環境
1018	メロンにおける殺虫剤と調合油乳剤との混用はウリ類退緑黄化ウイルスの感染を抑制できる	生産環境	病害虫
1019	メロン交配前までのウイルス感染をジネフラン粒剤と定植7日後の調合油乳剤で抑制できる	生産環境	病害虫
1020	県内で発生しているツマジロクサヨトウ幼虫に対する各種薬剤の殺虫効果	生産環境	病害虫
1021	飼料用トウモロコシでのツマジロクサヨトウの食害リスクを抑制する防除対策	生産環境	病害虫
1022	最高湿度指数が72を超えると、乳用牛の採食時間は有意に低下する	畜産	大家畜
1023	牛行動モニタリングセンサーは、群管理飼養形態下において効果的に疾病が発見できる	畜産	大家畜
1024	搾乳ロボットによる頻回搾乳は、乳量が増加し、収入増加が見込まれる	畜産	大家畜
1025	原料の25%を樹木剪定屑に代替した木質ペレットは安全な養豚用敷料として利用できる	畜産	中小家畜
1026	夏季における飼料中粗タンパク質の強化は天草大王の肥育前期の発育を向上させる	畜産	中小家畜
1027	イタリアンライグラス「ワセパワー」、「すくすくダッシュ」および「ダイマジン」の熊本県における品種特性	畜産	飼料
1028	春播きトウモロコシP2105、TX1277およびSH2821の熊本県における品種特性	畜産	飼料
1029	夏播きトウモロコシP2307およびP3898の熊本県における品種特性	畜産	飼料
1030	馬凍結精液を用いた子宮深部注入法による定時人工授精は受胎率の向上が期待できる	草地畜産	—
1031	ドローン空撮画像から得られたNDVIにより牧草地の現存草量が推定可能である	草地畜産	—
1032	ICT機器の活用により放牧牛の監視作業の軽労化が可能である	草地畜産	—
1033	腰アシストスーツの着用による中腰作業時の負担軽減効果	アグリ総合	生産情報
1034	腰アシストスーツの着用による持上げおよび運搬作業時の負担軽減効果	アグリ総合	生産情報
1035	ドローン防除における気温および散布粒径が薬剤成分の落下に及ぼす影響	アグリ総合	生産情報
1036	いぐさ乾燥作業の効率化には、サーモグラフィとルーバーの併用が効果的である	アグリ総合	いぐさ
1037	イチゴ「ゆうべに」の平坦地土耕栽培における体積含水率と不良果発生の関係	アグリ総合	野菜栽培
1038	イチゴ「ゆうべに」における棚もち期間の品質が保持される保冷条件	アグリ総合	野菜栽培
1039	温州ミカンの平坦地シートマルチ栽培は防水防根シート埋設により高糖度果実が生産できる	果樹	常緑
1040	カンキツ「熊本EC12」はジベレリン処理や結果母枝の切り返しにより着花を抑制できる	果樹・天草	常緑
1041	加温栽培「肥の豊」では重油加温機とヒートポンプの併用により暖房経費が削減できる	果樹	常緑
1042	ブドウ「巨峰」はアブシジン液剤を果房散布することで着色が向上する	果樹	落葉
1043	ナシ「新高」のみつ症は、7月中下旬から樹上散水することで軽減される	果樹	落葉
1044	ナシ「甘太」では主枝先端部、中央部、基部毎の区分収穫が可能である	果樹	落葉
1045	ナシ「甘太」は、ポリエチレン袋で包み、10℃で貯蔵することで約2カ月間鮮度保持できる	果樹	落葉
1046	カンキツ「熊本EC12」未結果樹の施肥は肥効調節型肥料を用いて年1回に省力化できる	果樹	病虫化学
1047	カンキツ黒点病に対するマンゼブ水和剤のドローン空中散布による防除効果の解明	果樹 アグリ総合	病虫化学 生産情報